

静岡県における学校現場の状況と 眼科学校医の関わり

静岡県医師会

永田 豊文
松久 充子

はじめに

学校現場には、視覚に関連する問題が多く存在しているが、眼科学校医がどのように関与するかは個々の眼科医に任されているのが現状である。

眼科学校医の学校現場への関わり方には差があり、関わり方が分からない、対処法に苦慮している眼科医も少なくないと思われる。

静岡県眼科医会は学校現場の実状や問題点の把握、さらに眼科学校医が今後どう関わっていくべきかの指針を検討するため、会員に対してアンケート調査をおこなった。

方法

平成25年5月、静岡県眼科医会のA会員155医療機関に対して、眼科学校保健に関するアンケート用紙を送付した。

送付方法はFAXまたはE-mailにより行った。

設問数が多く、回収率が落ちるとの議論もあったが、学校医への問題提起や啓蒙の意味もあるとの考えから、そのまま実施した。

結果

回答は46医療機関より得られた（回収率30%）。

回答を寄せた眼科医療機関が担当する学校は、
小学校136校、中学校79校であった。

なお、高校については校数が少なかったため、
今回の発表では割愛した。

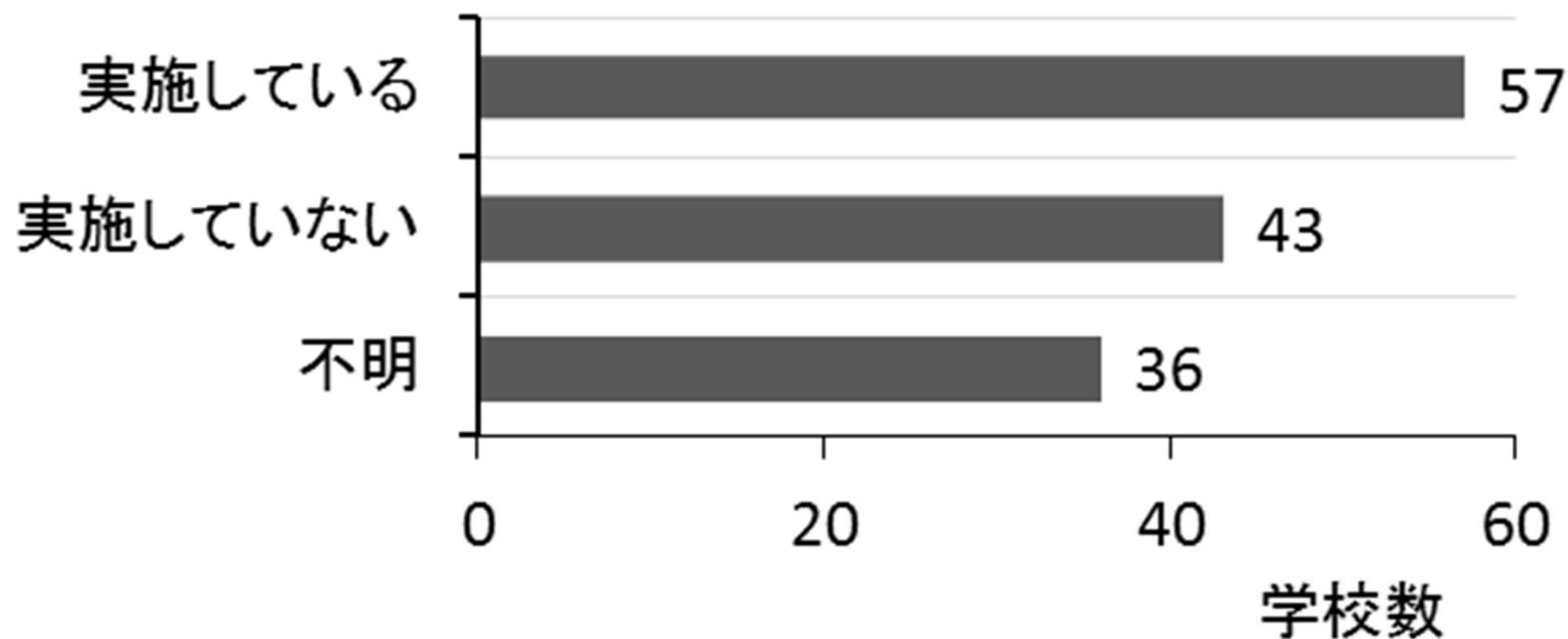
【問 1】 学校の色覚検査について

①－ 1)

先生が学校医をしている学校では色覚検査を実施していますか。

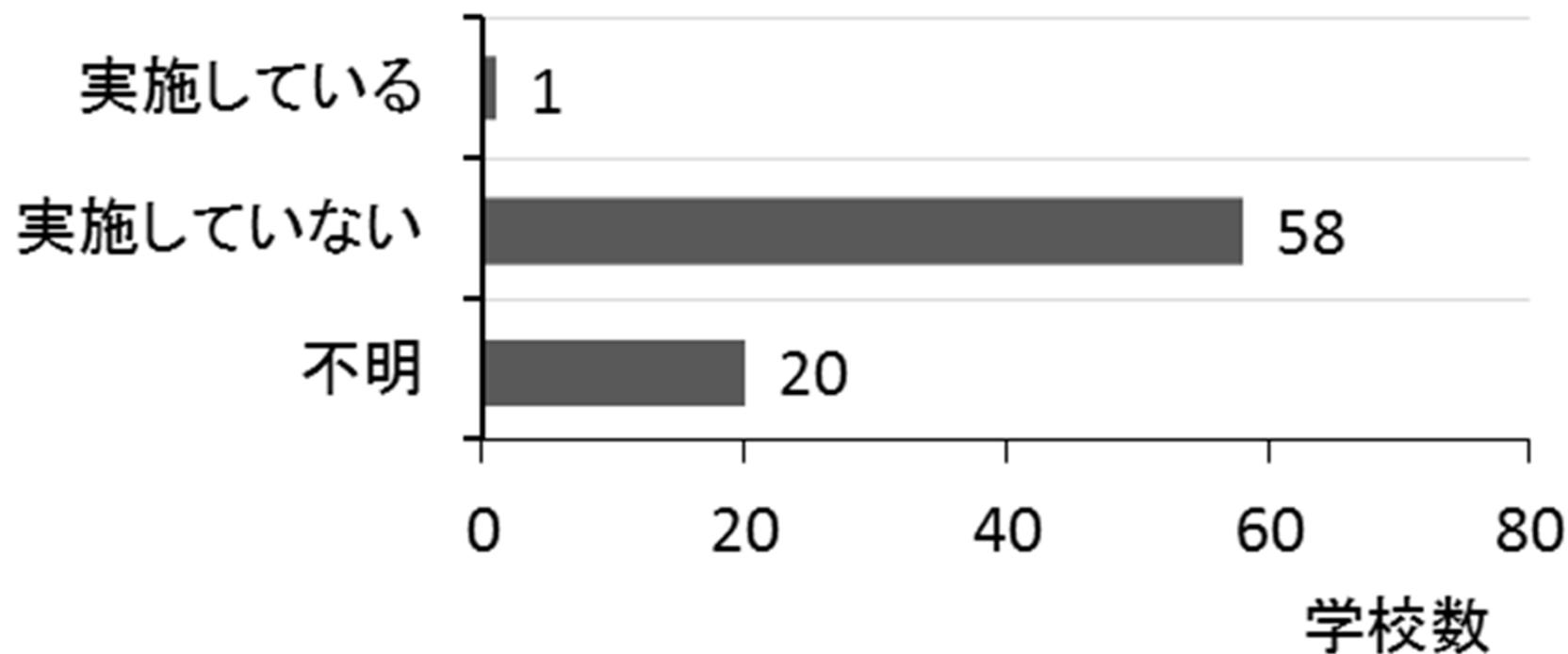
小学校における色覚検査の実施状況 (対象 136校中)

小学校における色覚検査の実施校数



中学校における色覚検査の実施状況 (対象 79校中)

中学校における色覚検査の実施校数

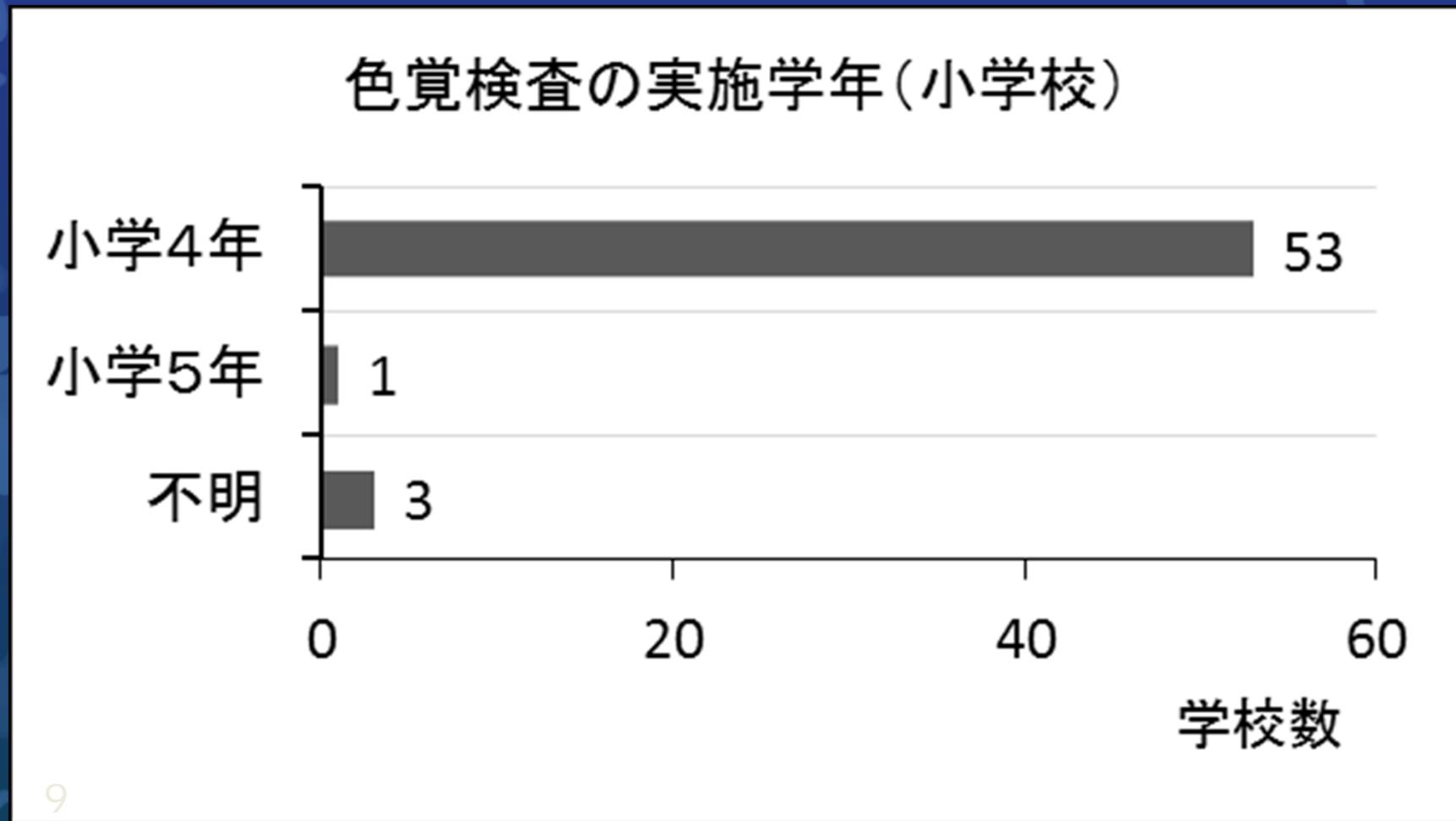


【問 1】 学校の色覚検査について

①－ 2)

色覚検査を実施している学校では、対象はどの学年ですか。

小学校における色覚検査の実施学年 (実施 57校の内わけ)



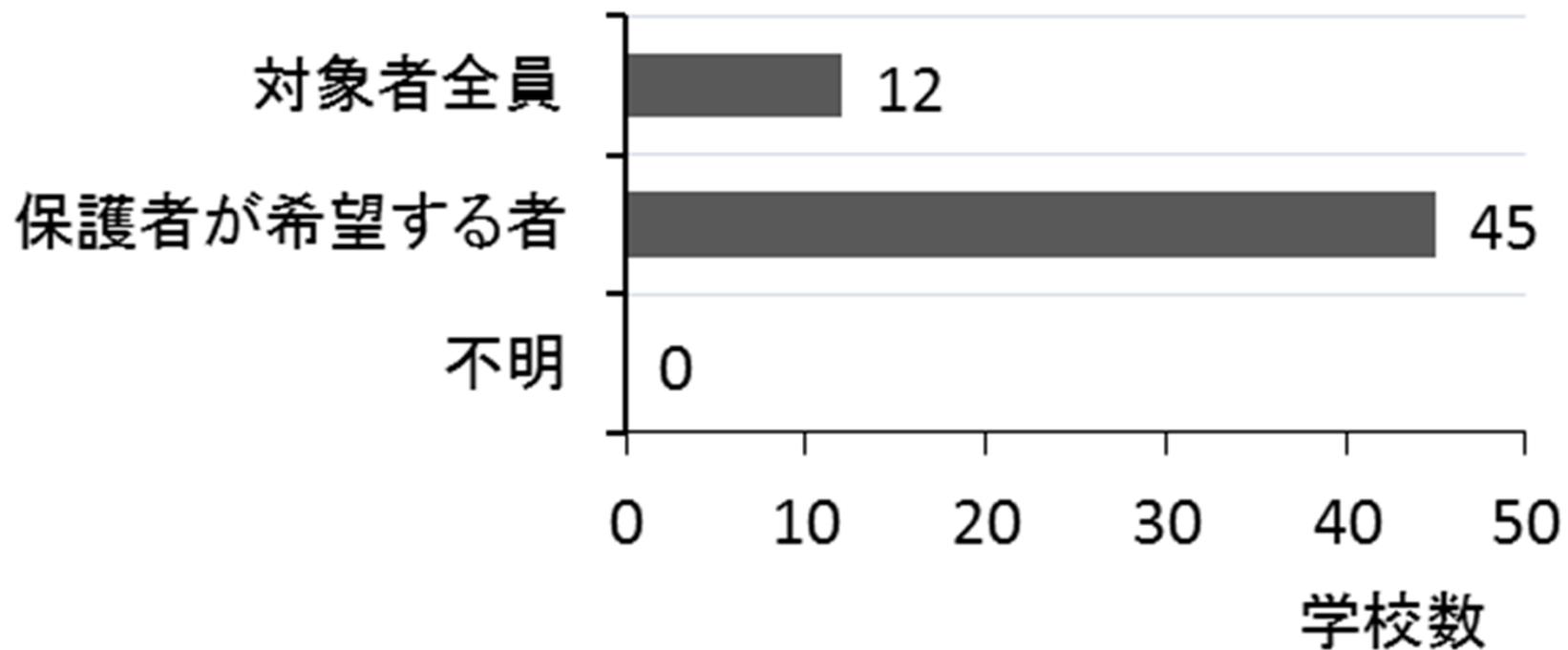
【問 1】 学校の色覚検査について

①－ 3)

色覚検査を実施するのは、対象の全員ですか、希望者のみですか。

小学校における色覚検査の受検者 (実施 57校の内わけ)

色覚検査の受検者の内わけ(小学校)



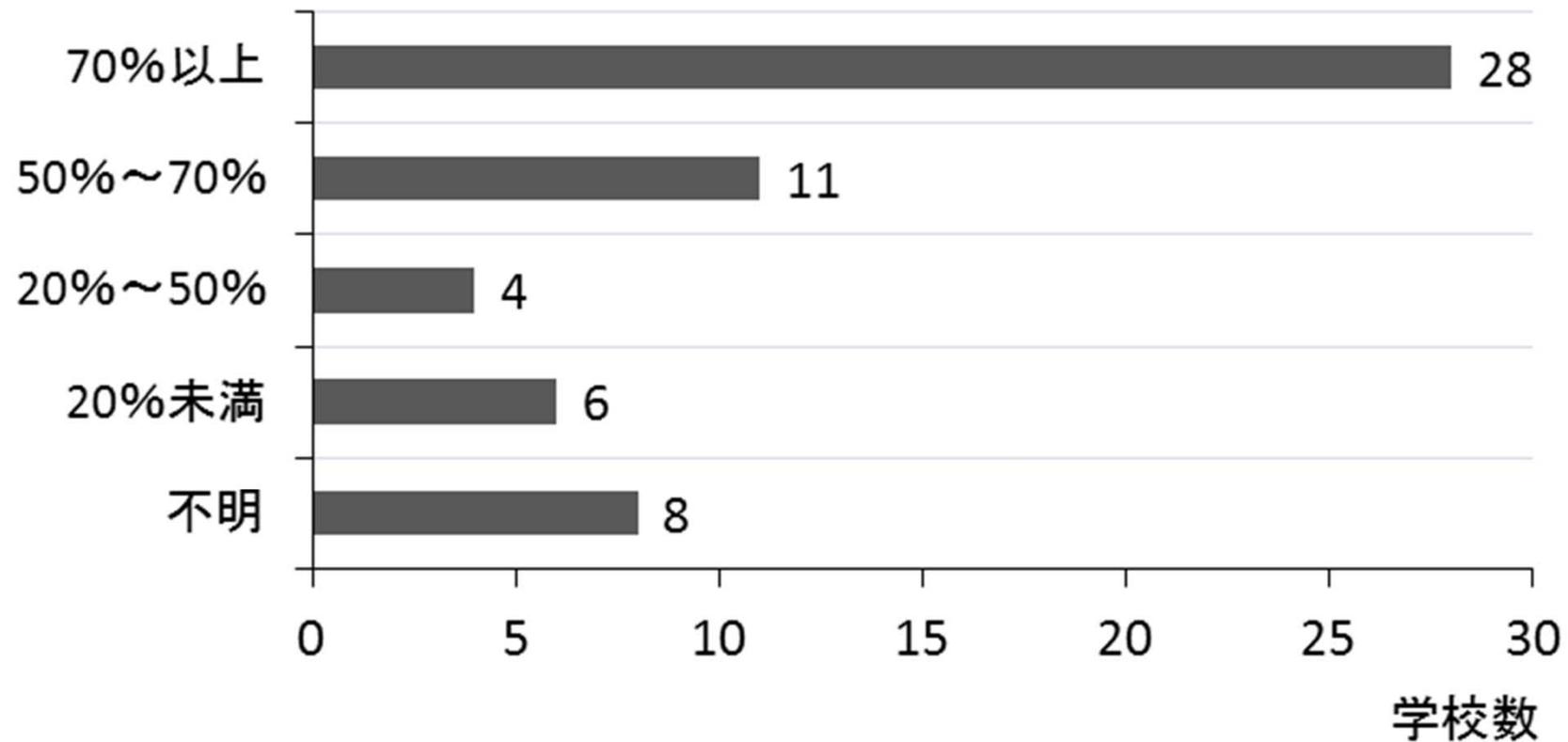
【問 1】 学校の色覚検査について

①－４)

色覚検査対象者の検査実施率はどのくらいですか。

小学校における色覚検査対象者の検査実施率 (実施 57校の内わけ)

色覚検査対象者の検査実施率(小学校)



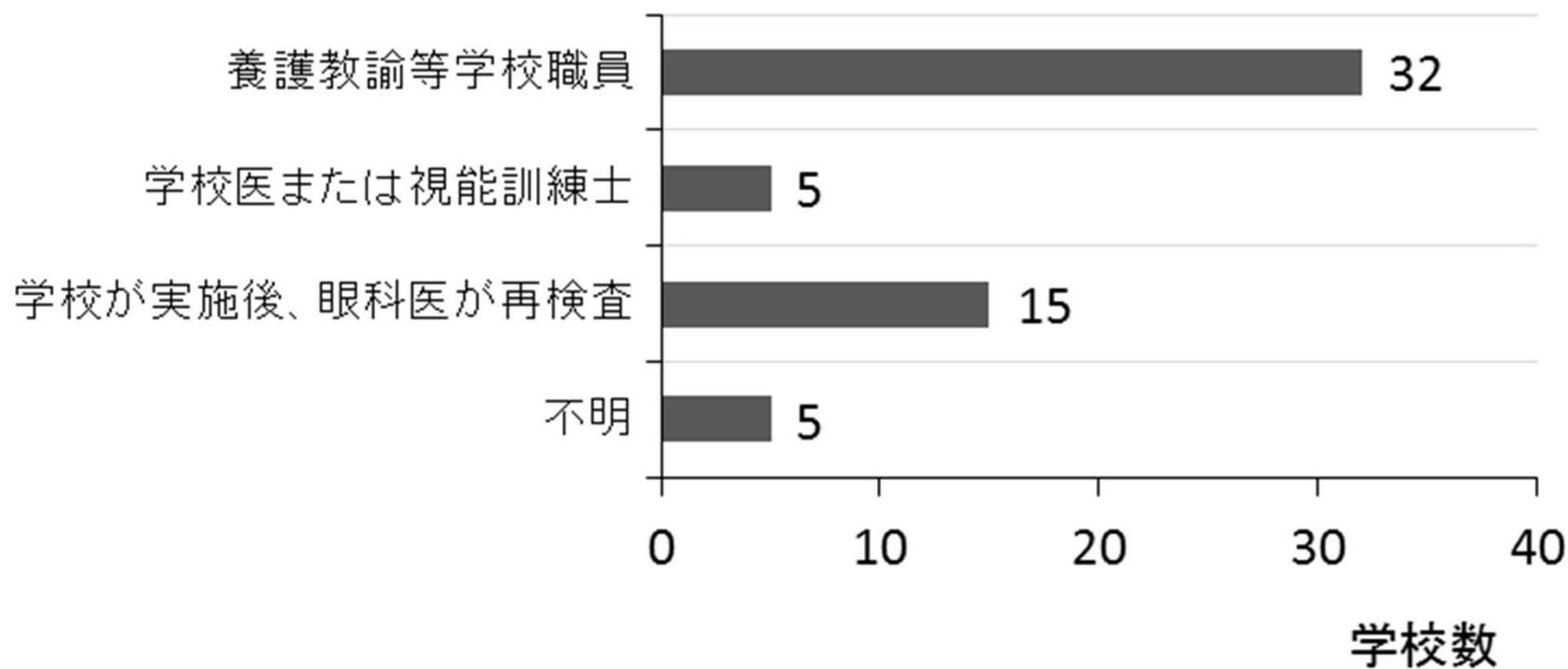
【問 1】 学校の色覚検査について

①－5)

色覚検査を行うのはだれですか。

小学校における色覚検査の実施者 (実施 57校の内わけ)

色覚検査の実施者(小学校)



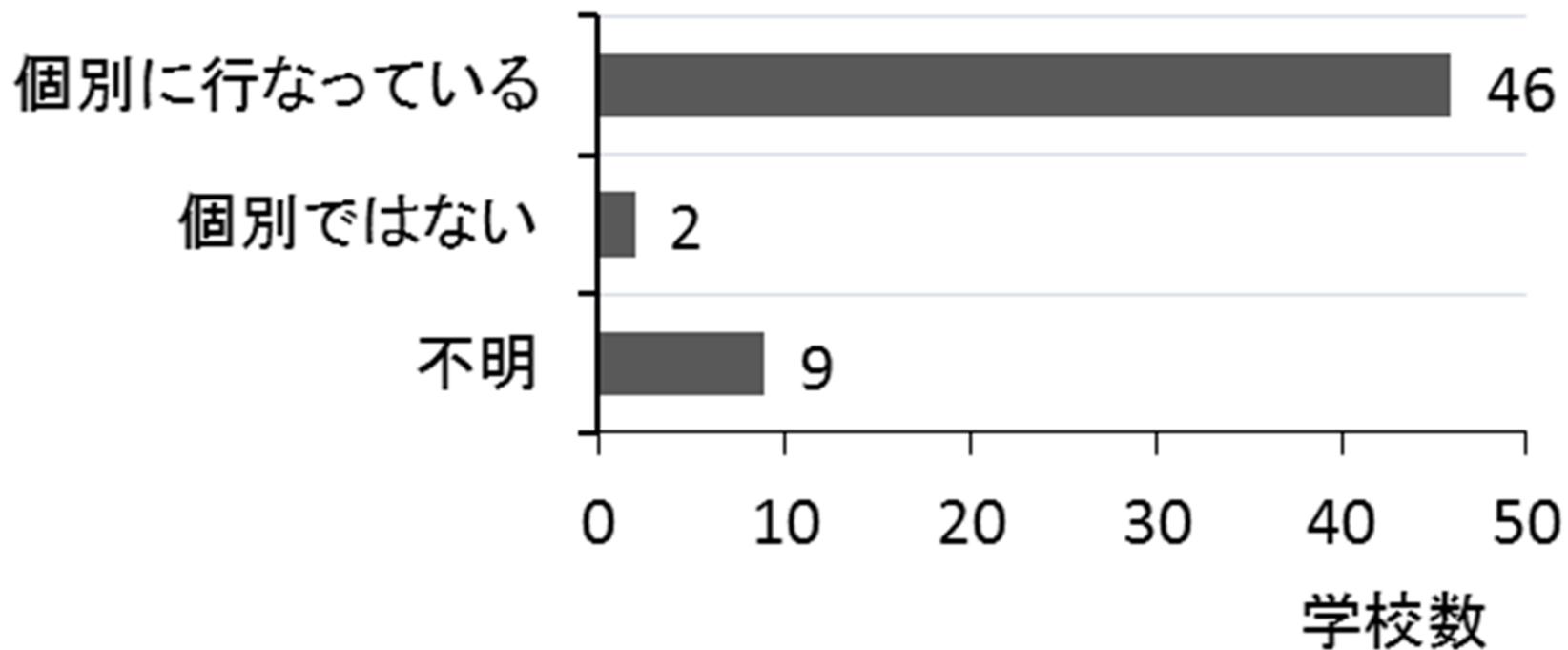
【問 1】 学校の色覚検査について

①－6)

学校で色覚検査は個別に行なっていますか。

小学校における色覚検査の個別実施について (実施 57校の内わけ)

色覚検査の個別実施(小学校)



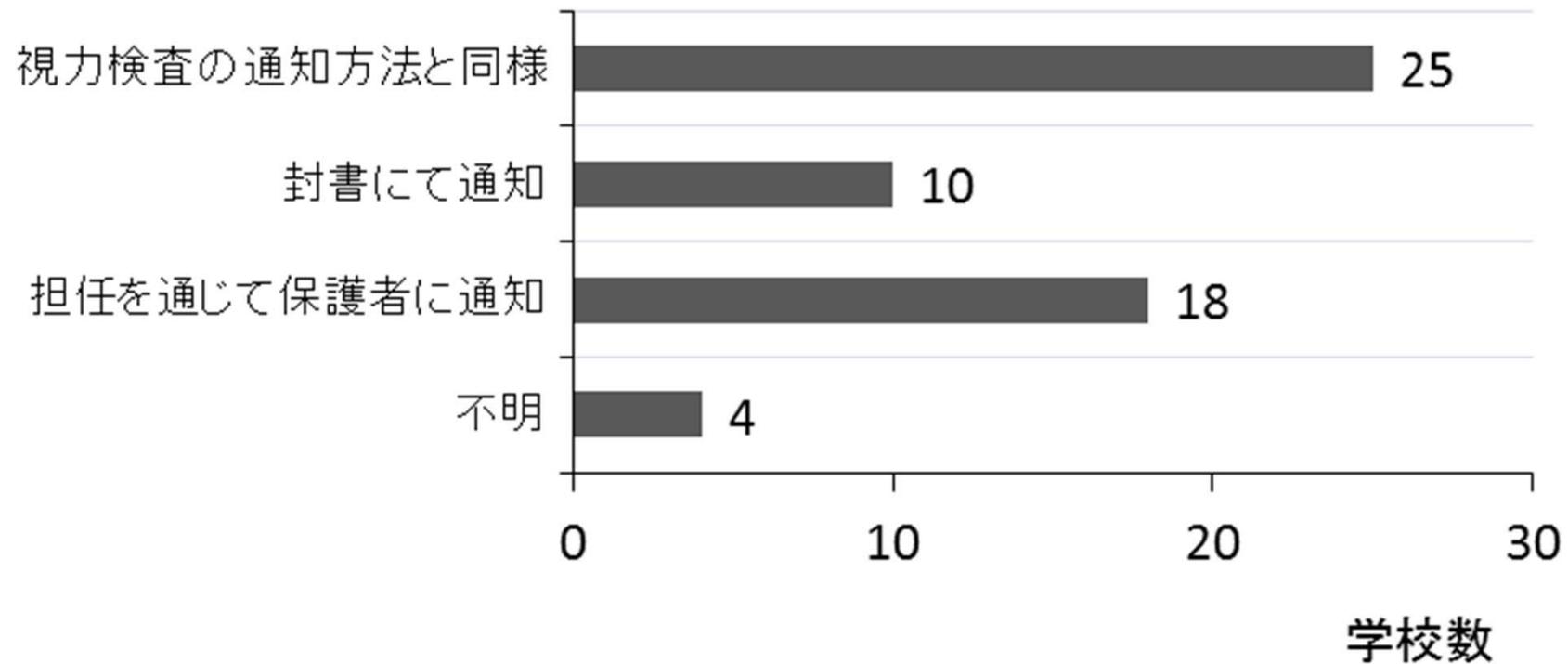
【問 1】 学校の色覚検査について

①－ 7)

学校から色覚検査の結果はどのように通知されていますか。

小学校における色覚検査結果の通知法 (実施 57校の内わけ)

色覚検査結果の通知方法(小学校)



小括

— 学校の色覚検査について —

色覚検査を実施していない小学校も多く、色覚検査の希望調査を行っていないと思われる。(学校保健法施行規則改正時の局長通知が生かされていない)

担当校の色覚検査実施状況を知らない眼科学校医も多く、今後の課題と思われた。

色覚検査を実施している小学校での受検者率は高かった。学校が色覚希望調査をするなど適切な対応をすれば、色覚検査の受検者はもっと増えるだろう。

検査はガイドライン通り個別に実施されていたが、結果の通知にはプライバシーに配慮が望まれる。

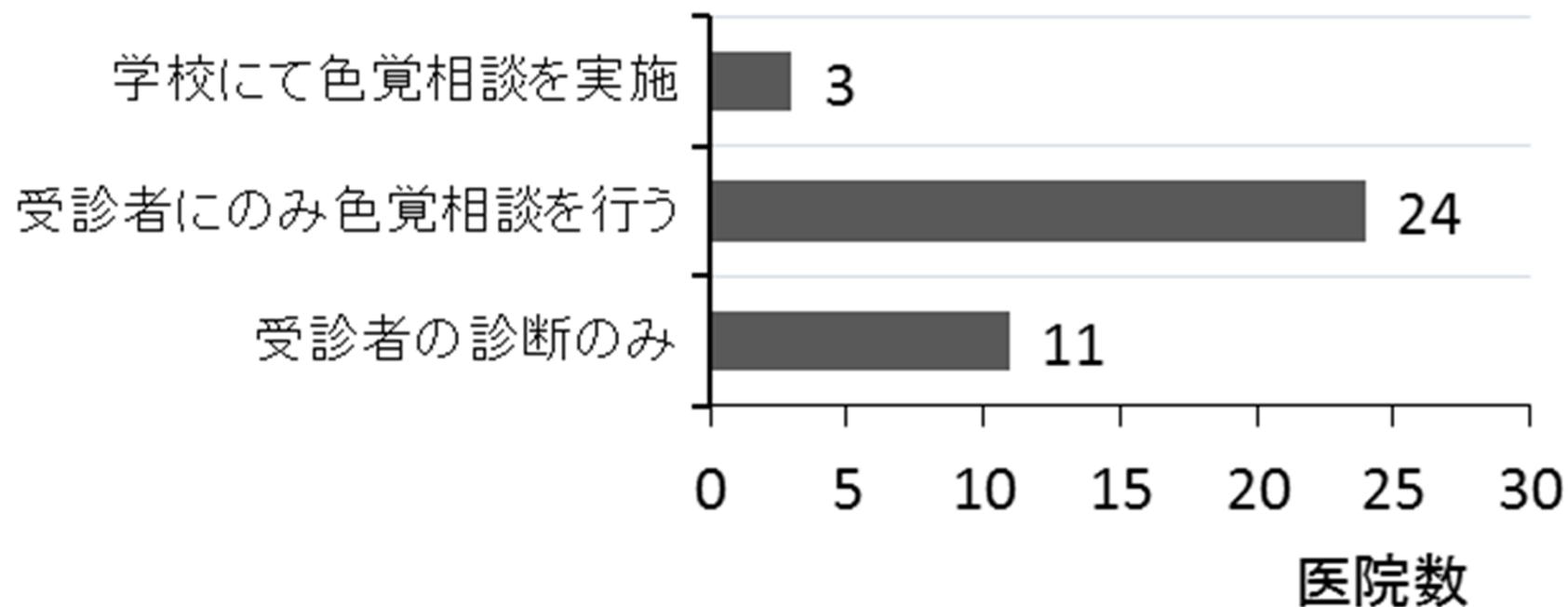
【問2】色覚検査の事後処置について

②－1)

先生は、色覚異常を指摘された生徒にどのような事後処置をされていますか。

色覚異常指摘後の事後処置 (46医療機関中)

色覚異常指摘後の事後処置

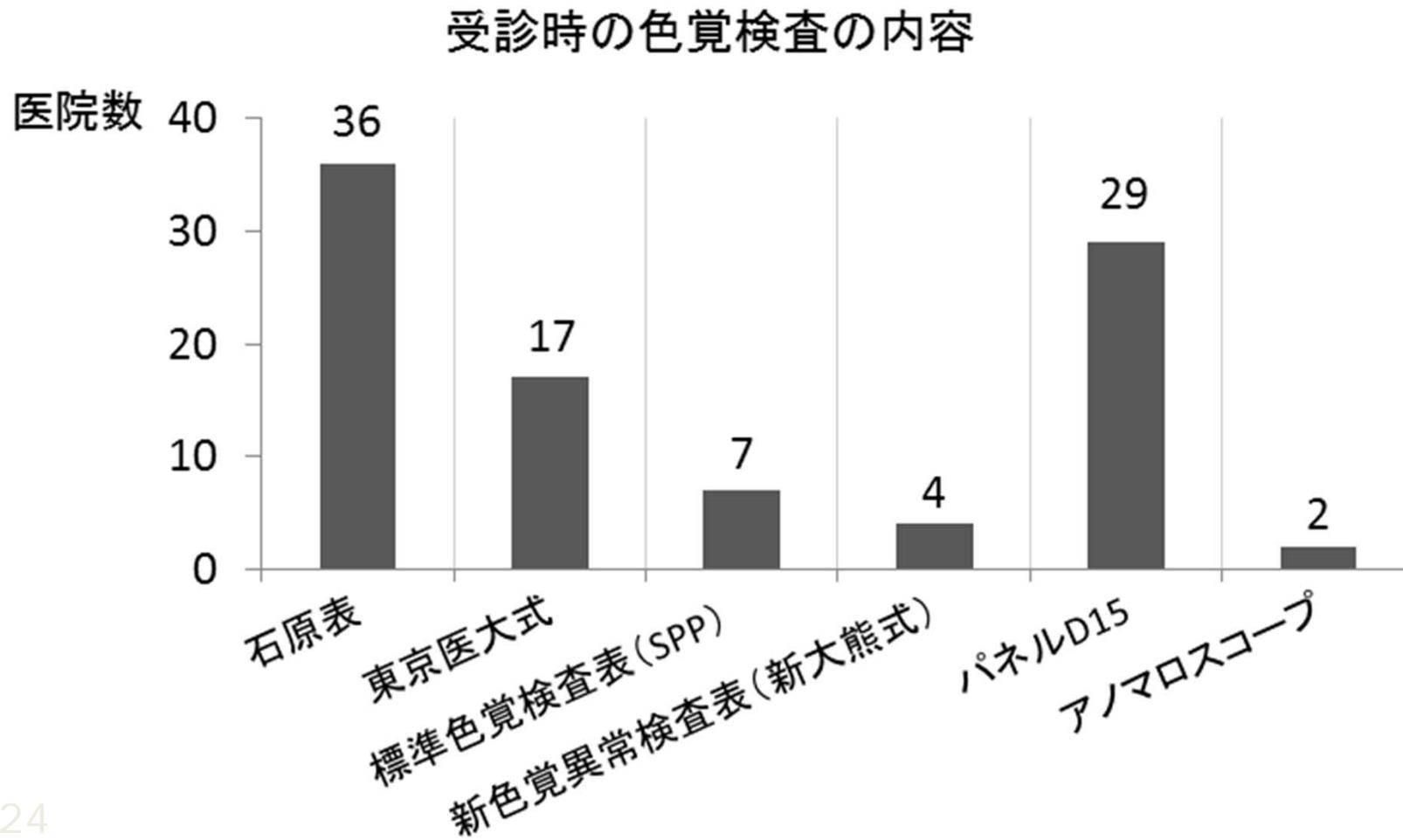


【問2】色覚検査の事後処置について

②－2)

受診した時の色覚検査は何を実施していますか。

受診時の色覚検査の内容 (46医療機関中)



【問2】色覚検査の事後処置について

②－3)

アノマロスコープのない先生は、アノマロスコープのある医療機関に紹介しますか。

回答（46医療機関中）

紹介する： 10

紹介しない： 28

【問2】色覚検査の事後処置について

②－4)

診断結果には検査方法を明記していますか。

回答（46医療機関中）

明記している：10

明記しない：28

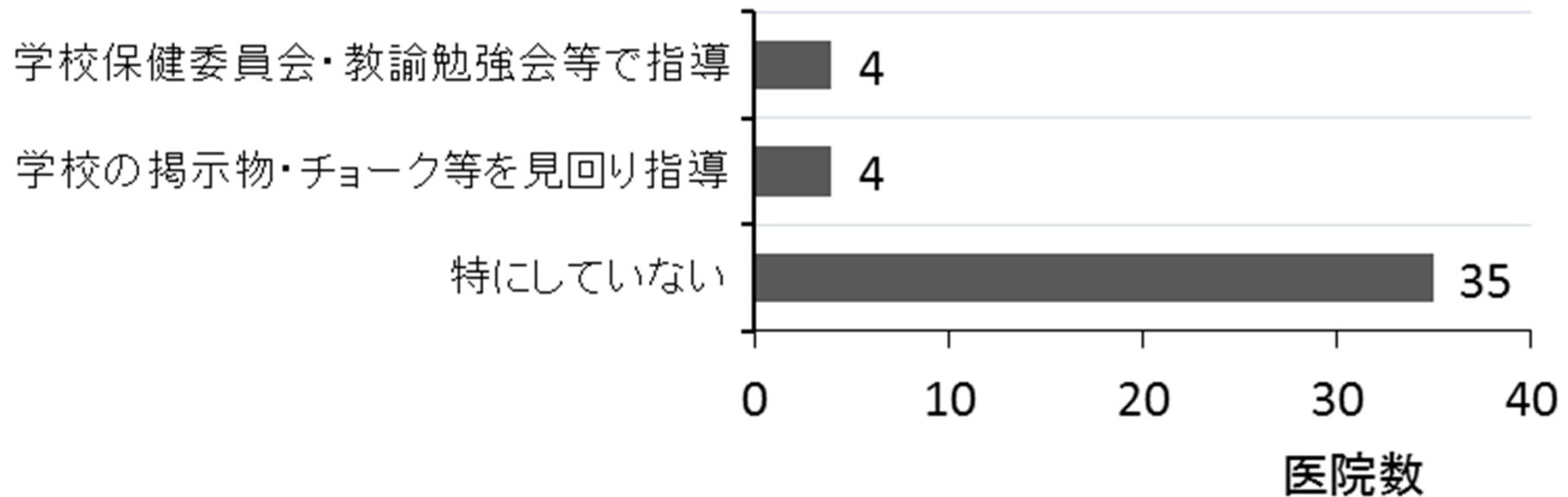
【問3】色覚異常に関する指導法について

③－1)

先生は、学校における色覚バリアフリーの指導をされていますか。

色覚バリアフリーの指導法 (46医療機関中)

学校における色覚バリアフリーの指導



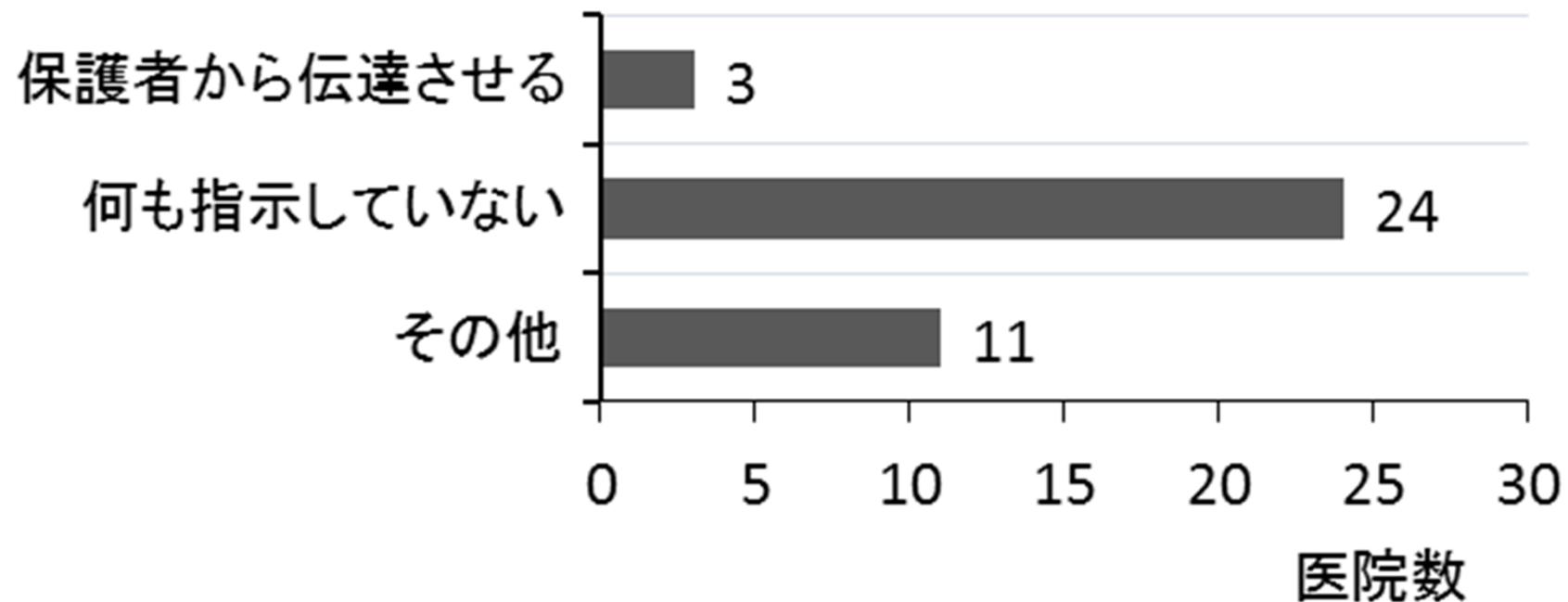
【問3】色覚異常に関する指導法について

③－2)

小学校で色覚異常が判明した場合、中学・高校への伝達はどうしていますか。

小学校から中学・高校への色覚異常の 伝達方法（46医療機関中）

小学校から中学・高校への色覚異常の伝達



【問3】色覚異常に関する指導法について

③－3)

色覚異常に制限のある職業を希望する生徒に検査を受けるよう指導していますか。

回答（46医療機関中）

指導している： 14

指導していない： 22

小括

— 色覚検査の事後処置・指導法について —

受診時の検査法は石原表とパネルD15の2つを行う医療機関が多かった。これは、日本医師会刊の色覚マニュアルに沿うものであった。

診断結果には検査法を付記するよう色覚マニュアルにあるが、実際には付記しない医療機関が多かった。

学校現場に入って色覚バリアフリーの指導や見回りを行う医療機関は少なかった。

中学・高校への伝達は特に指示しない医療機関が多かった。(プライバシー保護のためか)

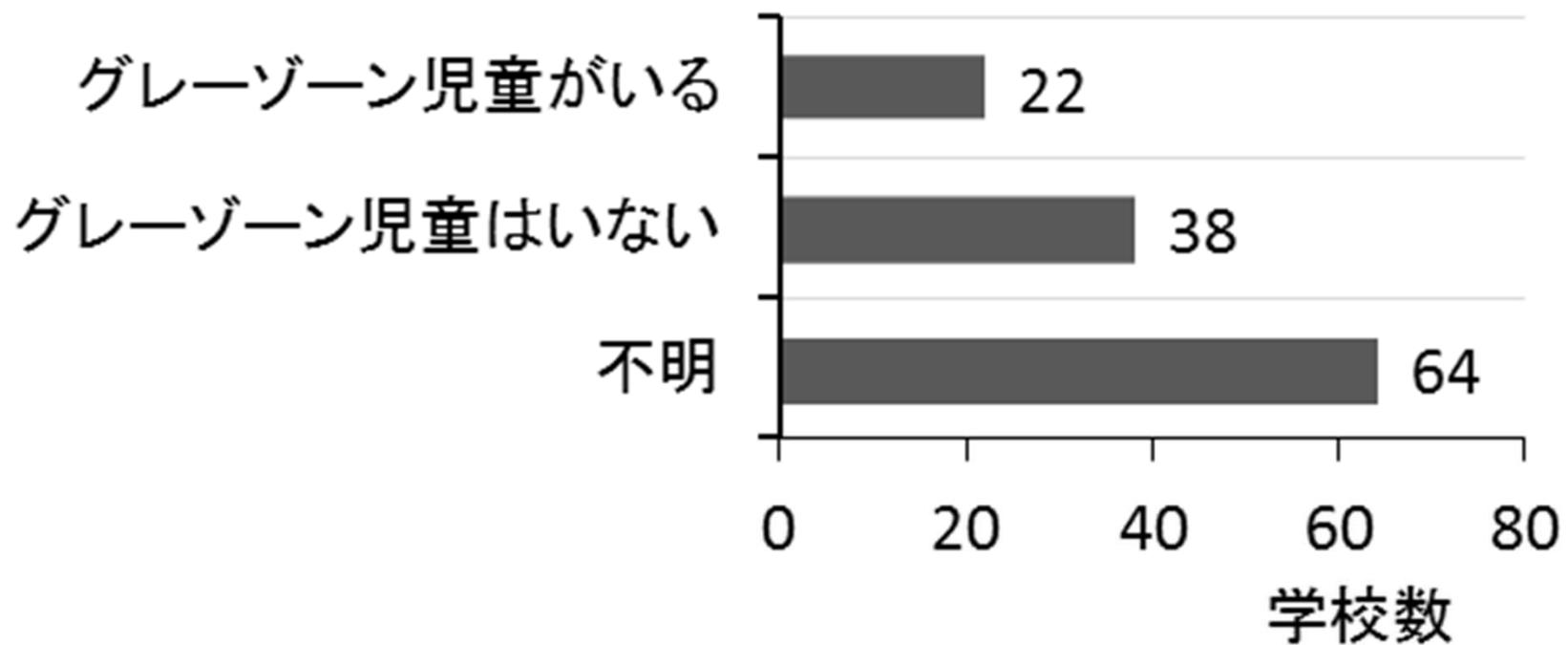
【問4】ロービジョン児童生徒について

④－1)

視覚支援学校や弱視学級の対象でない弱視の児童生徒(グレーゾーン児童と仮称)は普通学級にいます。先生が担当している学校にこのような生徒はいますか。

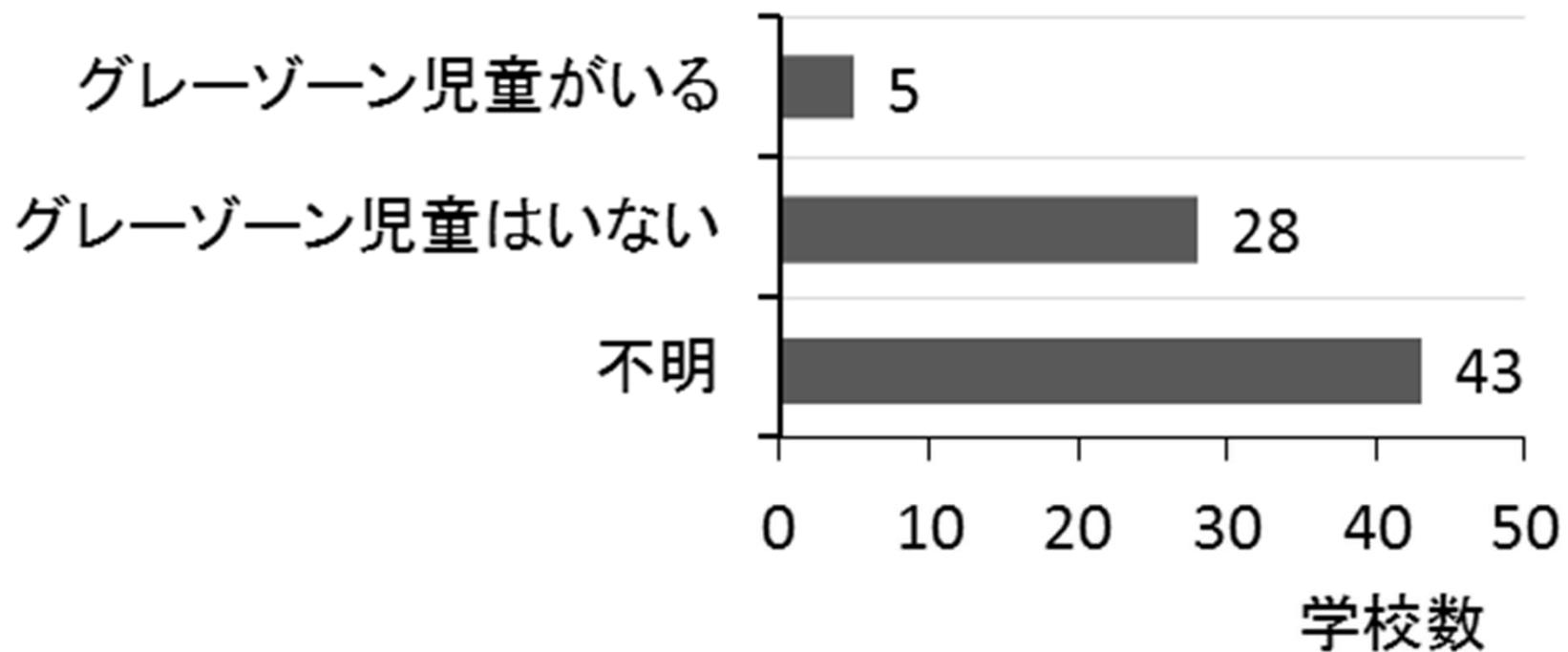
小学校におけるグレーゾーン児童の存在 (対象136校中)

小学校におけるグレーゾーン児童の存在



中学校におけるグレーゾーン生徒の存在 (対象79校中)

中学校におけるグレーゾーン児童の存在



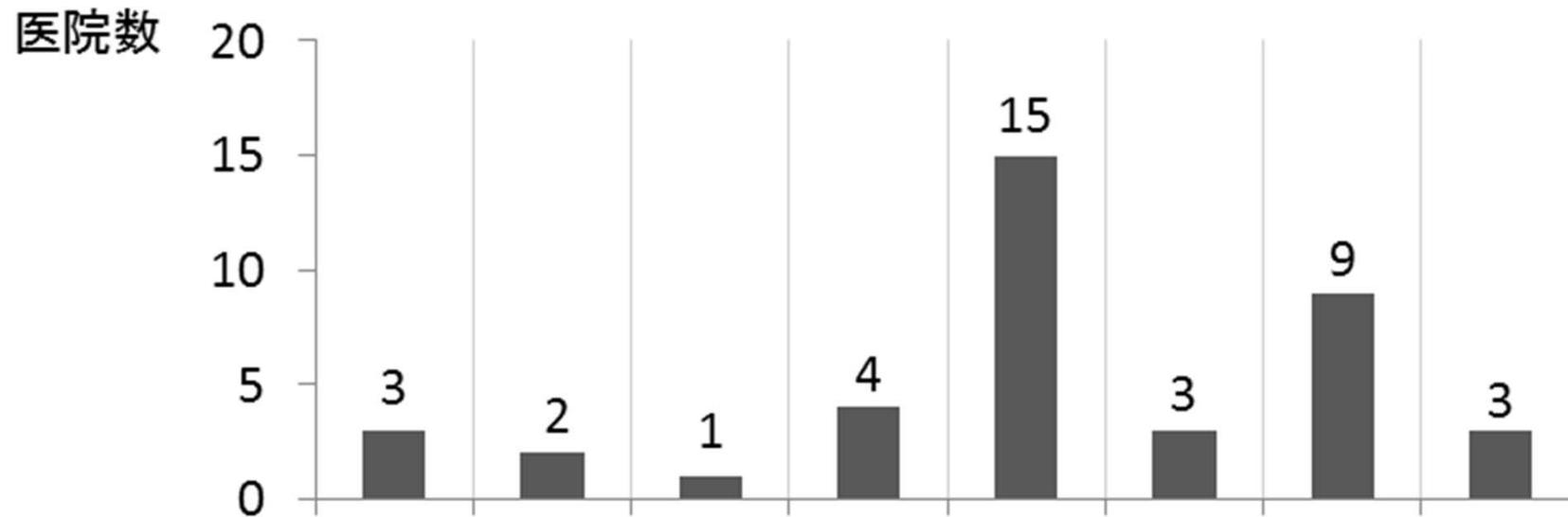
【問4】ロービジョン児童生徒について

④－2)

先生はグレーゾーン児童・生徒への対処はどのようにされていますか。

グレーゾーン児童生徒への対処法（46医療機関中）

グレーゾーン児童への対処法



37

拡大教科書手配の指導
ルーペや書見台等の指導
受験配慮の指導
ロービジョンケア眼科に紹介している
主治医に任せ把握している
ロービジョンケア眼科に任せ把握していない
主治医に任せ把握している
何もしていない
その他

【問5】

通常学級の4.5%に学習障害の可能性があり(2012年文科省調査)、この中には遠見視力が良くても読み書きに著しい困難を示す児童生徒が含まれていることを知っていますか。

回答(46医療機関中)

知っている : 23

知らない : 18

小括

ー ロービジョン児童生徒等についてー

小学校・中学校におけるグレーゾーン視力の児童・生徒の存在について、把握している学校医は比較的多かったが、対処については自身で関与していない傾向が強かった。

学習障害のうち、読み書き困難を示す疾患の存在を知っている眼科学校医は比較的多く、静岡県の特徴と思われた。

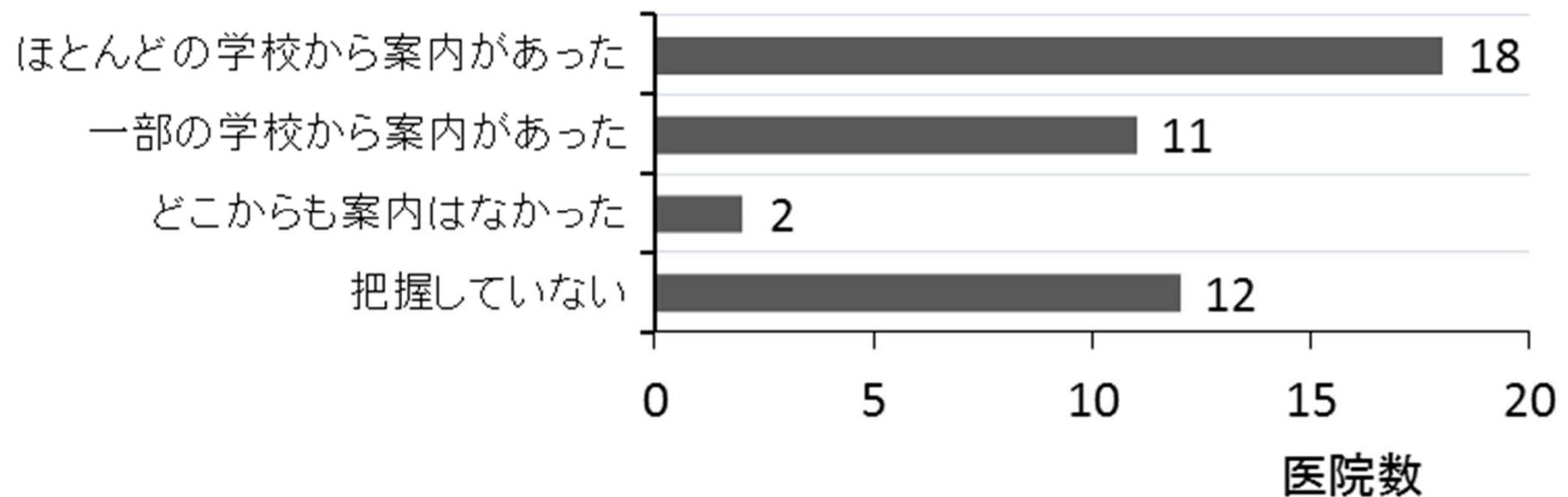
【問 6】 学校保健委員会について

⑥－ 1)

昨年、先生が学校医をしている学校から、学校保健委員会への出席案内がありましたか。

学校保健委員会の案内状況 (46医療機関中)

学校保健委員会の案内状況



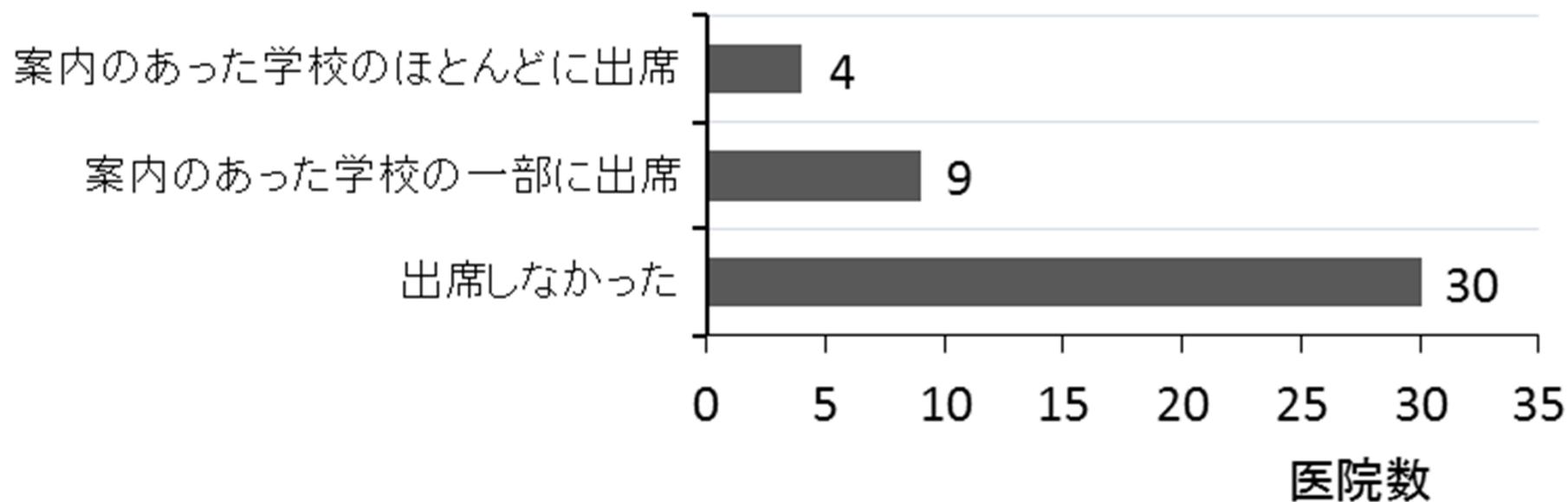
【問 6】 学校保健委員会について

⑥－ 2)

昨年、先生は学校保健委員会に出席されましたか。

学校保健委員会への出席状況 (46医療機関中)

学校保健委員会への出席状況



小括

— 学校保健委員会について—

学校保健委員会の案内は、学校側からは積極的に行われていたが、出席する眼科学校医は少なかった。学校保健委員会への出席は、学校と学校医と交流を深め、学校現場の問題解決を促進する良い機会であるため、学校医の積極的な参加が望まれる。

まとめ

アンケート調査により、学校現場の実情や眼科学校医の取組みの状況がある程度把握することができた。

学校、眼科学校医の双方に、ガイドラインやマニュアルの浸透不足があった。

このようなアンケート調査は、眼科学校医に学校保健の課題を伝えることにも有効であると感じた。

